

抗 HIV-1 逆転写酵素抗体、ウサギポリクローナル

商品コード	65-022
容量	100 µg
保存	-20℃
濃度	1 mg/ml
バッファー	PBS- with 50% glycerol
純度	ウサギ抗血清から proteinA で精製した
抗原	大腸菌で発現させて精製したリコンビナント HIV-1 逆転写酵素
アイソタイプ	ウサギ IgG
反応性	HIV-1 逆転写酵素
特記事項	N/A
アプリケーション	HIV-1 逆転写酵素の検出や定量を目的としたウエスタンブロット法や ELISA 法に使用できる。
背景	HIV-1 逆転写酵素は、エイズウイルス HIV-1 由来の RNA 依存性 DNA ポリメラーゼで、RNaseH 活性を併せて持ち、エイズウイルスの増殖に不可欠な酵素である。 本品は、HIV-1 ウイルスゲノム（サブタイプ B（1））の pol 領域にコードされている逆転写酵素遺伝子をプラスミドにクローニングし、大腸菌で多量に発現させ、クロマトグラフ法などにより高度に精製したリコンビナント逆転写酵素をウサギに免疫して作製した（2）。 本品を抗血清として用いたウエスタンブロットにおいて、エイズウイルス感染細胞抽出液中に HIV-1 逆転写酵素の 2 つのサブユニット (66 kD, 51 kD) が検出された（図 1）。
Data Link	GenBank: AAA44988.1
関連商品	05-005 HIV-1 逆転写酵素
文献	HIV-1 株および免疫原については、以下の参考文献に記載されている。 1. Adachi A <i>et al</i> "Production of acquired immunodeficiency syndrome-associated retrovirus in human nonhuman cells transfected with an infectious molecular clone." <i>J Viro</i> 59: 284-291 (1986) PMID: 3016298 2. Saitoh A <i>et al</i> "Overproduction of human immunodeficiency virus type I reverse transcriptase in Escherichia coli and purification of the enzyme." <i>Microbiol. Immunol.</i> 34:509-521 (1990) PMID: 1699113
※本製品は研究用です。診断および軍事目的に使用することはできません。	

画像: 65-022 抗 HIV-1 逆転写酵素抗体、ウサギポリクローナル

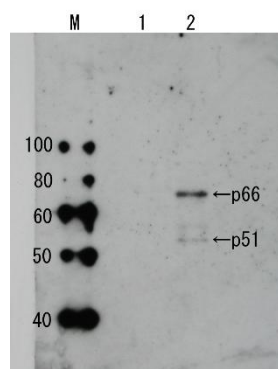


図 1 抗 HIV 転写酵素抗体を用いたウェスタンブロッティングにより、HIV-1 感染細胞の抽出物中の HIV-1 逆転写酵素を検出

レーン 1: MT4 cells の抽出物

レーン 2: HIV-1 (LAI strain)感染 MT4 細胞の抽出物

抗血清は使用前に 2,500 倍に希釈した。

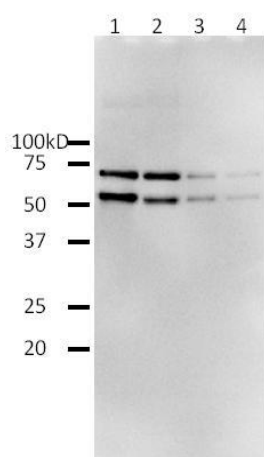


図 2 抗 HIV-1 逆転写酵素抗体 (#65-001) を用いた、機能的組み換え完全長 HIV-1 逆転写酵素 (BioAcademia 05-001) のウェスタンブロッティング。

1; 40 ng / レーン

2; 20 ng / レーン

3; 4 ng / レーン

4; 2 ng / レーン

抗 Anti-HIV-1 RT 抗体は 1/2,000 希釈で使用された。二次抗体として、HRP 結合ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を 1/5,000 希釈で使用した。

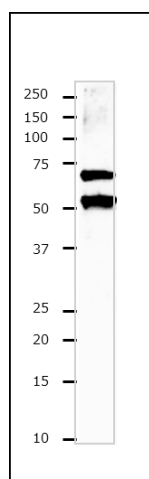


図 3 抗 HIV-1 逆転写酵素抗体 (#65-022) を用いた、機能的組み換え完全長 HIV-1 逆転写酵素 (#05-001) のウェスタンブロッティング。

5ng の HIV-1 逆転写酵素 (#05-001)

1μg/ml の抗-HIV-1 RT 抗体 (#65-022)

HRP 結合ヤギ抗ウサギ IgG 抗体は 1/10000 希釈で使用した。